「ココロ合せ♡チカラ合せ」 防災ネットしょうなん

BOSAI Never Ending Tension~終わりなき緊張感

2025 (令和7) 年11月20日/臨時号外号

自然災害に強いまちづくりをめざしましょう!



風早北部地域ふるさと協議会

意外に重要なのが避難行動時の保安(防災訓練時に配意ください)

住民任せの避難移動知っておきましょう

本件は去る9月27日に当会主催の防 災活動意見交換会にて会議事務局から 提示された内容を基に記載しています。

今期の住民参加型防災訓練では、シェイクアウト訓練、安否確認訓練、避難所運営訓練とともに、**住民が避難所へ移動の際の安全確保に配意した避難行動の徹底が非常に重要**です。

当地域での防災訓練では、概して避難所への住民避難は、参加住民任せで対応されていますが、災害本番では、避難路となる場所が、電柱転倒、電線断裂、ブロック塀の倒壊、道路の地割れ、がけ崩れや液状化で浸水、更に、民家等建物火災の場面に出くわす可能性があります。また道路は信号機が故障し、道路の横断中の交通事故のリスクも高まります。

私どもふるさと協議会では、そうした災害避難時の市民の行動に関する柏市行政側の日頃の指導は必ずしも十分ではないことを危惧しています。避難所移動の際の危険内在の点をもっと配慮すべきと考え、各住民や住民団体の皆さんには、以下のことを推奨します。

その(1)

避難路につき、予め指定した役員/班長やその代行者が、上記の危険箇所の有無を確認するような体制を平時から確保しましょう。こうしたことを毎年の訓練に取

り入れることも検討しましょう。

その(2)

仮の避難所を定めましょう。万が一、柏市の指定避難 所や避難場所自体の損壊で立ち入れない、移動経路に 大きな問題があり、住民の安全移動が難しいことを想定 し、是非近所の公園、空き地、駐車場などを一時(いっと き)避難所に定め※、住民にはいったん避難できる場所 として事前に情報を共有しておきましょう。

※事前に対象地管理者には住民が一時的に占有する可能性があることの了承を取ることを推奨します。

その③

住民を上記②の一時避難所から安全確認された指定避難所への移動の際には、<a>避難 路のポイント(危険と思われる場所や進行方向が分かれる場



所、道路の横断が必要な場所)に役員/班長などを配置し、安全通行を確保しましょう。もし、十分な数の役員/班長の確保が難しい場合、®隊列を組んで移動し、先頭と最後尾に役員/班長など誘導役を配置しましょう。



なお、避難所に無事に移動出来たら、避難所開設担当者も数が不足していますので、担当者の指示に従って、 避難所開設(初動)の支援を是非お願いします。